

## 化学物質と環境円卓会議（第1回）議事要旨

1. 開催日時：2001年12月3日（月） 14:00～17:00
2. 開催場所：主婦会館プラザエフ9階（東京都千代田区六番町15）
3. 出席者： （敬称略）

川口 順子	環境大臣
＜学識経験者＞	
北野 大	淑徳大学国際コミュニケーション学部教授
原科 幸彦	東京工業大学工学部教授
安井 至	東京大学生産技術研究所教授
＜市民＞	
有田 芳子	全国消費者団体連絡会事務局
崎田 裕子	ジャーナリスト、環境カウンセラー
角田季美枝	バルディーズ研究会副運営委員長
中下 裕子	ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議事務局長
村田 幸雄	（財）世界自然保護基金ジャパンシニア・オフィサー
＜産業界＞	
出光 保夫	日本石鹼洗剤工業会環境保全
河内 哲	日本レスポンシブルケア協議会企画運営委員長
瀬田 重敏	（社）日本化学工業協会広報委員長
田中 康夫	日本レスポンシブル・ケア協議会企画運営委員
仲村 巖	（社）日本自動車工業会環境委員会副委員長
橋本 伸太郎	日本電機工業会環境政策委員会委員長
小林 珠江	日本チェーンストア協会環境問題小委員会委員
＜行政＞	
岩尾 總一郎	環境省環境保健部長
大森 昭彦	農林水産省大臣官房技術総括審議官
片桐 佳典	神奈川県環境科学センター所長
鶴田 康則	厚生労働省大臣官房審議官
増田 優	経済産業省製造産業局次長
（欠席）	後藤敏彦 環境監査研究会代表幹事 山元重基 日本生活協同組合連合会環境事業推進室長
司会（事務局）	環境省環境保健部環境安全課長 安達一彦

### 4. 議事概要

- ・ 川口環境大臣から挨拶。
- ・ 北野さんが議事進行役をつとめ、会議では、1)敬称を「さん」で統一すること、2)議事録や資料は公開すること、3)出席者の発言は所属組織のコミットメントとはしないことを提案し、了承された。
- ・ 事務局より資料2により「化学物質と環境円卓会議」の設置とその背景について説明。
- ・ 事務局より資料3により円卓会議の海外事例の紹介。
- ・ 構成メンバーから自己紹介を兼ねた活動の状況と円卓会議への期待や議論したい内容などの

意見発表。

- ・ 事務局より資料4、5を基に会議の今後の進め方について説明が行われ、了承された。
- ・ 次回に、リスクコミュニケーション専門家、化学リーグ21（日本化学産業労働組合連盟）をゲストとして招聘することとなった。

[資料]

○川口環境大臣挨拶

資料（スライド）

○事務局配布資料

資料1 「化学物質と環境円卓会議」（リーフレット）

資料2 化学物質と環境の係わり

資料3 円卓会議の内外の事例

資料4 「化学物質と環境円卓会議」の運営要領（案）

資料5 「化学物質と環境円卓会議」のスケジュール（イメージ）

参考資料 円卓会議の内外の事例（詳細資料）

○構成メンバーの意見発表

《市民》

崎田資料 『環の国』実現に向けて、「化学物質と環境円卓会議」への期待（スライド）

村田資料 化学物質と環境円卓会議への期待（スライド）

《産業》

出光資料 家庭用消費剤（洗剤）の環境・安全に関する取組み  
洗剤の環境影響への対応／自主的活動（スライド）

河内資料 レスポンシブル・ケア

瀬田資料 「化学物質と環境」に関する化学企業の取組み（スライド）

田中資料 情報開示とリスクコミュニケーション（スライド）

仲村資料 環境報告書（2001年3月期）

橋本資料 電機電子業界における化学物質管理の取組み（スライド）

小林資料 （スライド）

《行政》

岩尾資料 リスクコミュニケーションにおける誤解（スライド）

大森資料 農林水産省における化学物質対策について

鶴田資料 厚生労働省における化学物質とコミュニケーションに関する取組（スライド）

増田資料 化学物質総合管理政策 一理念と概要一

《学識経験者》

安井資料 ある図書で指摘されていた有害化学物質の例とコメント

《欠席委員》

後藤資料 化学物質と環境円卓会議

山元資料 化学物質と環境円卓会議 資料